

8/25(火) の発表

「北海道スタイル」

集中対策期間中

【実施期間 8～9月】



報道発表資料の配付日時

8/25(火)

14時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症 (3類感染症) の発生について)</p> <p>帯広保健所</p>		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症対策係 (担当: 山下)		
	電話	(代表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤル)	011-204-5253

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和2年（2020年）8月25日（火） 14:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
 TEL：011-231-4111（内線：25-506）
 FAX：011-232-2013

令和2年（2020年）第34週（8月17日（月）～8月23日（日））に、帯広保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 確認日	現在の状況	備考
帯広	患者 (O26)	男性 (小学生)	8月14日 水様性下痢、 腹痛	—	8月19日 (水)	症状は快方に 向かっている。 (入院はして いない)	8月13日届 出の男性 (幼児)の 接触者
	無症状病原 体保有者 (O26)	男性 (40歳代)	症状なし	—	8月20日 (木)	—	8月13日届 出の男性 (幼児)の 接触者
	無症状病原 体保有者 (O26)	男性 (幼児)	症状なし	—	8月20日 (木)	—	8月13日届 出の男性 (幼児)の 接触者

2 対応

- ・家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日14時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。
 <報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2020年） 8月23日（日）時点

区分/O抗原型	1	4	8	25	26	86	91	103	111	115	124	125	128	145	146	157	166	不明	合計
患者	1		1		6		2	2	4					1	1	18		6	42
無症状病原体保有者	1		1		6	1	2	3	1		1	1	2		1	5	1	15	41
計	2		2		12	1	4	5	5		1	1	2	1	2	23	1	21	83

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

(<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)